

「共助社会の場(仮称)」作りに向けた取組(たたき台)

現状、地域の課題を解決するNPO等は地域金融機関、商工会議所・商工会、大学・専門学校等学術機関及び地元企業等との連携が必ずしも図れていない状況にある。

行政及び中間支援組織のコーディネートにより「共助社会の場(仮称)」を設けることで

- ・個別に活動している各主体は、相互に交流が可能
- ・各主体が連携することで地域の課題解決及び活性化を実現
- ・各主体の活動が地域の課題解決及び活性化を実現することで、各主体もメリットを享受

